

淡路島のみなさま、そして、来島されるみなさまへ

～リバウンド（感染再拡大）を防ぎ、安心して淡路島を楽しむために～

関西圏では、新型コロナウイルス感染症の新規感染者数は減少傾向にあり、兵庫県の緊急事態宣言は2月末をもって解除されました。

淡路島においては、島民や事業者のみなさまの「うつさない」「うつらない」という高い意識による感染予防対策へのご協力により、2月14日からこれまで島内の新規感染者は確認されていない状況となっております。

他方、緊急事態宣言は解除されましたが、感染力が高いと言われる新型コロナウイルスの変異株が確認されるなど、新型コロナウイルス感染症が収束したわけではありません。

淡路島では、今週末の「淡路島びらき」を皮切りに、今月20日には「淡路花博20周年記念『花みどりフェア』」が開催されます。これからの行楽シーズンを、島民のみなさまをはじめ、全国のみなさまに、ここ淡路島で楽しんでいただけたらと思っております。

そのため、私たちは、緊急事態宣言が解除された今だからからこそ、リバウンド（感染再拡大）させないように、引き続き、感染予防対策を徹底して行っていく必要があります。

つきましては、淡路島内の観光事業者等におかれましては、引き続き、施設の特性を踏まえた感染予防対策を徹底していただきますとともに、市民のみなさま、そして、淡路島を訪れるみなさまにおかれましても、これまでと同様、マスクの着用や手指消毒、3密（密集、密閉、密接）を避けるなどの感染防止対策を徹底して行っていただきますようお願いいたします。

なお、観光施設等を利用される際には、施設が実施する感染予防対策を守っていただくなど、リバウンド（感染再拡大）させないための、より一層のご協力も併せてお願いいたします。

新型コロナウイルスと共存していく中、淡路島が島民のみなさま、そして、来島されるみなさまにとって、安心して生活でき、楽しむことができる場所となることを切に願っております。

令和3年3月11日

淡路県民局長
洲本市長
南あわじ市長
淡路市長

亀井 浩之
竹内 通弘
守本 憲弘
門 康彦